



国道354号線のように人と人を結ぶ場所になりたいと願いを込めて

“一般社団法人たまむら住民活動支援センター”は、玉村町から住民活動サポート業務を受託しています。

第14号



合同交流会 開催!

～市民活動・住民活動が奏でる和音～

能舞台を活かした芸能発表団体・個人募集!

藤岡市ボランティアネットワークセンター「ウイズ」と玉村町住民活動サポートセンター「ぱる」が市町村の垣根を越えて、登録団体の交流会を開催します。住民活動で活躍する登録団体（個人）の皆様の楽しい発表の場や、交流の場としてぜひご参加ください。

日時：平成28年12月4日（日）16:00～18:30

場所：緑野（みどの）カントリークラブ
〔藤岡市下日野乙239〕



MIDONO能舞台

参加費：2,500円（食事代・ソフトドリンク付き※アルコールは別途料金）
※マイクロバスの送迎あり。但し、乗車人数に限りがありますので、申し込み時にご確認ください。

募集人数：総数40名～50名（登録団体・個人）
発表団体・個人は4団体程度（発表時間の目安：準備出入り含め約15分）
お申込み多数の場合、「ぱる」で調整させていただきますので、ご了承ください。

締切：10月31日（月）

申込み／問い合わせ：玉村町住民活動サポートセンター「ぱる」 TEL/FAX 0270-65-7155

玉村八幡宮町重要文化財指定記念事業 “ぱる”が【六斎市】でにぎわいを創造します!

平成28年2月、玉村八幡宮の拝殿・幣殿・随神門・神楽殿が玉村町の重要文化財に指定されました。玉村八幡宮の例大祭に合わせ、記念講演会及び「たまむら六斎市」を開催します。



日時：平成28年10月16日（日）
9:00～15:00

【入場無料】 雨天決行

場所：玉村八幡宮境内・参道

《六斎市》とは玉村宿で江戸時代、定期的にかかれていた市のこと。食糧から雑貨までいろいろなものが売られていました。

【玉村八幡宮町重要文化財指定記念】

- 記念講演会 ● 記念寄席（落語）
- 例大祭祭典 ● もちまき
- たまたん登場 ● 富くじ（抽選）

六斎市

子どもも 大人も 楽しめる
出し物いっぱい!

- 手作り甲冑試着体験
- ミニ電車 ● バルーンアート
- キッチンカー ● クラフト市
- 軽トラ市（新鮮野菜販売）



主催

玉村八幡宮町重要文化財指定記念事業実行委員会

報告 ぱる研修交流バスツアーin沼田



沼田城址公園ガイド付ツアー



「上州沼田真田丸展」

～「ぬまたん家」のつながりカフェで交流～

平成28年9月3日（土）、「ぱる」を出発した総勢27名は、NHK大河ドラマ「真田丸」に沸く沼田市を訪問しました。

沼田城址公園では、ガイドの案内で公園視察。その後、「上州沼田真田丸展」を見学しました。

「沼田市市民活動センターぬまたん家」では、ぬまたん家主催のつながりカフェに参加し、「みんなで育むぬまたん家」をテーマに、ぬまたん家に登録する団体の会員と、「ぱる」の登録団体・個人が話し合い、交流しました。お互いに参考になる点や、新しい発見を得ることができました。

車内では、「ぱる」登録者同士の交流もでき、正に研修交流バスツアーの名にふさわしい一日となりました。



ぬまたん家「つながりカフェ」



和気あいあいとした交流

報告 第29回ぱる交流会「防災シリーズ」 防災の行動と災害時の日用品活用を学ぶ



防災シミュレーションの発表



毛布でガウン

9月6日（火）ふるハートホールで、ぱる恒例の防災についての講習会が行なわれました。約60名が参加し、防災意識の高さがうかがわれました。

第1部、震度7の地震が起きた時どう行動するのか話し合いました。

玉村消防署長から「公的な避難所での生活は、避難者にとって心身の負担が大きいため、簡易的な小屋を建てる材料や敷地、食料などが比較的揃う農村部では、自宅でも避難生活ができる。」と説明がありました。

第2部、日本赤十字社群馬支部による、低体温で体力を消耗しないための災害用備蓄毛布を使用したガウンづくりと風呂敷2枚でできるリュックづくりを学びました。どちらも簡単にできて、災害時に使用できるアイデアと、参加者からも大好評でした。

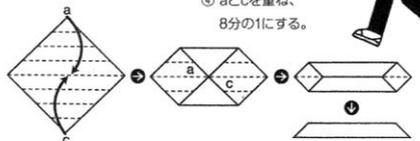
風呂敷を使ったリュックづくり



2枚の風呂敷を使って

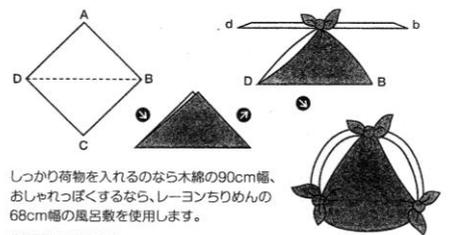
（ひもを作る）

- ① cを中央に2分の1に折る。
- ② aも同様に折る。
- ③ c側をさらに2分の1折り、a側も同様に折る。
- ④ aとcを重ね、8分の1にする。



（袋を作る）

- ⑤ AとCを一回結ぶ。
- ⑥ ひもの中心を結び目の上に置き、AとCを本結び（真結び）する。
- ⑦ ひものbと袋のBを本結び（真結び）し、dと袋のDも本結び（真結び）にする。



しっかり荷物を入れるのなら木綿の90cm幅、おしゃべりばくするなら、レーヨンちりめんの68cm幅の風呂敷を使用します。

資料提供：ふるしき研究会
http://homepage2.nifty.com/furoshiki_sg/

平成28年度玉村町協働によるまちづくり提案事業 ～「絵手紙で元気を！プロジェクト」～

東日本大震災風化防止と玉村町の防災意識向上の取組みを行っている「絵手紙で元気を！玉村会」が、被災地訪問報告会と絵手紙展示会を開催します。絵手紙や応援メッセージを通じた東北被災地との交流や、現地の復興状況などを伝えるための報告会です。ぜひご来場ください。

- 被災地訪問報告会 日時：11月13日（日）午後1時～（30分程度）
- 絵手紙展示会 日時：11月13日（日）～18日（金）午前まで
会場：玉村町文化センター





岩倉自然公園水辺の森を愛する会

「群馬ふるさとづくり賞」 奨励賞受賞



「群馬ふるさとづくり賞」は、県の地域づくり協議会が主催するもので、今年度は地域づくり活動団体5団体が応募しました。

平成24年の1月から住民グループで始めた岩倉自然公園のゴミ拾い、草刈りなどの地道な美化活動に加え、公園の有効活用や自然保護の活動、地元企業と連携した環境整備や子ども参加などの活動実績が評価され、奨励賞を受賞しました。

今後の予定

11月27日(日) 10:00~12:00
秋を楽しむフォレストウォーキング
1月下旬 冬の自然野鳥観察会

報告 こどもの森まつり

8月7日夏休み恒例の「こどもの森まつり」。親子連れ約200人が森林浴、スイカ割り、水辺の生き物探しなど、自然の中で多彩な遊びを楽しみました。

子どもたちは水辺のブランコや、ツリークライミングに大はしゃぎ。特にツリークライミングは、待ち時間ができるほど大人気でした。川遊びの子どもたちは、ザリガニや小魚を見つけて大喜び。

自然いっぱいの公園内には、子どもたちの楽しそうな声が響きわたっていました。



ツリークライミング



水辺のブランコ

合同清掃活動
桐生信用金庫
×
岩倉自然公園
水辺の森を愛する会

10/29(土)
9:00~10:00

昨年に引き続き、今年も桐生信用金庫玉村支店、他支店による地域社会貢献活動と岩倉自然公園水辺の森を愛する会の会員等による環境整備活動が行われます。枯れ木集めとウッドチップによる粉碎で水辺の森をきれいにしていきます。皆さまの参加も大歓迎です。

報告



たまむら電動バス だより



ふるさとまつり・パレード

道の駅周辺コース運行予定
10月30日(日)
11月13日(日)
12月11日(日)
全日 11:00~14:00

緑色の電動バスは、町内老人福祉施設を慰問運行。デイサービスの利用者さんを乗せ、施設周辺めぐり。車内では昭和歌謡を皆で唄いました。また、ふるさとまつりのパレードの先頭を飾り、町内5か所の児童館の夏休みイベントとして子ども達を乗せて児童館周辺も運行しました。車内では、「たまむら歌留多クイズ」や町のマスコットキャラクター「たまたん」クイズも大人気。子ども達も楽しかった！と大喜び。子どもからお年寄りまで、電動バスに乗ると心地よい風にみんな笑顔になります。

道の駅「玉村宿」周辺コースでは、町外や県外の方の乗車も多くなり、見たことのないバスに乗ることができたと大好評です。



中央児童館・夏休み運行

お知らせ

食の探検クッキング「冬の探検野菜セロリ」
～玉村町内のセロリ栽培ハウスの見学と
セロリを使った料理の試食会～

日時：平成28年12月10日(土) 10時～13時
場所：道の駅「玉村宿」たまたんギャラリー
参加費：1,000円(食事・セロリのお土産・保険料込)
定員：先着20名
主催：玉村町食の探検隊
※但し、今回は町外在住の方を優先いたします。
定員に満たない場合、HP等で再募集します。

あったか子育て講座

「気付いて欲しい、子どもの心のSOS」

目には見えない心の傷。気付かずに放置していませんか？

日時：平成28年10月22日(土) 10時～12時
場所：ふるハートホール(受付9時30分～)
参加費：無料
お申込み：不要
主催：たんぼぼ家庭教育研究会
※お気軽に、ご参加ください

玉村町まち・ひと・しごと創生総合戦略・交流促進事業

たまむらの風景フォトコンテスト



11月1日受付開始

「たまむらの風景フォトコンテスト」の作品募集の受付を11月1日から開始します。皆さまのお気に入り風景写真をお送りください。

テーマ：玉村町ならではの四季折々の「風景、景観、祭り」等の情景

入賞	グランプリ	1点	10万円
	準グランプリ	1点	5万円
	入選	5点	2万円
	佳作	10点	5千円

主催：玉村町、たまむらの風景フォトコンテスト実行委員会
 問合せ・受付先：玉村町住民活動サポートセンターぱる たまむらの風景フォトコンテスト事務局

観光ボランティアガイド養成講座



玉村町の歴史の中心はやっぱり玉村八幡宮

玉村町にある観光資源を紹介するボランティアガイドの養成講座が開かれています。玉村町の歴史を学び、町の観光の中心となる玉村八幡宮や日光例幣使道と宿場町の面影を残す街道沿いのガイドができるよう進めています。何気ない日常の景色が観光の目を透して見ると、味わいのある風景に見えてきます。玉村町の歴史と文化に触れ、「玉村町の魅力を感じてもらえるガイド」を目指しています。

主な観光ガイド・ポイント

- 玉村八幡宮
- 和泉屋(井田酒造店)
- 家鴨(あひる)塚…称念寺
- 町田酒造店酒蔵
- 六丁目屋台蔵
- 木島本陣歌碑など

交流体験プログラム

玉村町樋越にある「全国食肉学校」は国内唯一の食肉の公的技術開発校で、日本各地から肉のスペシャリストを目指す人たちが寮生活をしながら学んでいます。その存在はあまり知られていません。今回、交流体験プログラムとして、東京都心に住む人を対象に、施設の見学とウィンナー作り、お肉模擬検定などの体験を通じて肉への関心を深め、玉村町の知名度アップを目的に企画しました。

11.29の日 都会人を対象に見学と体験

【全国食肉学校見学とウィンナー作り体験ツアー】
 開催日：11月29日（火）
 ●ウィンナー作り体験
 ●学校の説明
 ●施設見学
 ●肉の勉強とお肉模擬検定
 ●試食
 ●全国食肉学校手作りベーコンの販売（予約制）



～掲載記事の募集～

活動の紹介やイベントの告知、会員の募集などぱるの広報誌に掲載します。詳しくは、ぱるスタッフにご相談ください。

発行：一般社団法人 たまむら住民活動支援センター
 問合せ：玉村町住民活動サポートセンターぱる
 〒370-1132 玉村町下新田208番地4
 TEL/FAX 0270-65-7155
 H P : <http://www.kyoudou-tamamura.org/>
 E-mail : pal@kyoudou-tamamura.org